

福岡県立筑豊高等学校

社会をリードする新しい時代に対応した人材育成

本年度 110 周年を迎えた筑豊高等学校は、校訓「誠実・親愛・創造」の精神に則り、実技・実習等の体験学習を多く取り入れた「実学」を重視した教育を推進しています。「地域創生」のテーマのもと、地域行事への積極的な参加や、地域社会への貢献活動に力を入れています。地域に愛され信頼される学校づくりを推進することで地域と共に生徒を育て、社会人としてのマナーや課題解決能力・創造力を伸ばし、社会をリードする新しい時代に対応した人材育成に取り組んでいます。

1 教育基本方針

(1) 教育目標

- (ア) あきらめず最後までやり通す、学ぶ意欲の高い生徒を育成する。(知)
- (イ) 礼儀を重んじ、相手を思いやる豊かな心をもった生徒を育成する。(徳)
- (ウ) 困難なことにも忍耐強く挑戦する体力とくじけない心をもった生徒を育成する。(体)
- (エ) 地域社会を支え、地域社会に貢献できる生徒を育成する。(地域創生)

(2) 指導理念

「^{こうじょういっそうろう}更上一層樓」の精神で、現状に満足することなく、更に上を目指す。また、本校が生徒にとって「^{ゆにわ}齋庭（神聖なる所）」となることを目指す。

2 授業での具体的な取組

日々の授業で、ICTを活用した課題解決型の授業が展開されています。例えば、財務会計の授業では、生徒が個人で情報収集した後にペアでのグループワークを行い、その成果をホワイトボードにまとめてプレゼンテーションをし、相互評価を行っています。その際、「全員が助け合い、課題を達成すること」「わからないことは自分から聞くこと」等のグラドルールを設定し、活発な意見交流を促しています。プレゼンテーションでは、内容（構成、まとめ方）、プレゼンテーション用ツール・資料（提示用資料、図表など）、話し方（声の大きさ、スピード、メリハリ、間の取り方）、動作（アイコンタクト、熱意）についての相互評価を行い、「プレゼンテーション相互評価表」にコメントを載せています。

観点	項目	総 評 価 番	コメント
(1)内容	構成、まとめ方	1 2 3 4 5	
(2)プレゼン用ツール・資料	提示用資料、図表など	1 2 3 4 5	
(3)話し方	声の大きさ、スピード、メリハリ、間の取り方	1 2 3 4 5	
(4)動作	アイコンタクト、熱意	1 2 3 4 5	

プレゼンテーション相互評価表

3 授業改善の推進体制と環境整備

(1) 全職員による授業改善

AL型授業やICTの活用、職員による事例研修等を実施し、指導力・実践力を高め、積極的に授業改善を行っています。全教科において単元ごとのルーブリックを作成し、観点別評価に取り組んでいます。また、全教科の年間指導計画を1枚のシートにまとめ、組織的・計画的に教育的質の向上を図るためのカリキュラム・マネジメントを推進しています。例えば、「保健」で取り扱う出産の学習内容と「家庭総合」で取り扱う子育ての学習内容を教科横断的な視点でつなげて行うなどの実践が行われています。

(2) 積極的なICTの活用

3台の電子黒板を移動しやすい場所に設置し、ICTを活用した授業をどの教室でも行える環境づくりを行っています。また、プロジェクトの映像をホワイトボードに投影し、その映像を利用して書き込みを

行いながら授業ができる教室が2部屋あります。さらに、ホワイトボード・マーカー・イレーサーを12セット用意し、生徒たちがグループワークにおいて、意見を出し合ったり、黒板に貼って発表したり、比較・検討しながら学びを深める授業を実践できるようにしています。

4 特色ある教育活動

(1) 地域社会を支え、貢献できる生徒の育成

地域の企業や役所等と協力した活動を行うことで、地域社会を支え、貢献できる人材を育成しています。

生活デザイン科は直方市地域子育て支援センターと連携して、子育てに関する情報交換や悩み事相談、親子の交流の場となる「ちくちくワンダーランド（筑豊高校子育てサロン）」を校内に開設しています。子育てサロンでは、絵本読み聞かせ・手遊び・手作り遊具を用いた遊び等や子どもとの交流（保育分野の学習活動）、簡単なおやつ作り（調理分野の学習活動）、入園・入学用袋物製作、よだれかけなどの手作り教室（被服分野の学習活動）を行っています。また、子育てに役立つ講演会なども実施されています。生徒にとっては、家庭科で学んだ保育・食物・被服を実践する場であり、来校される保護者にとっては、子育ての先輩として、また、子育ての支援を受ける場として、高校生と接することができる良い機会となっています。



子育てサロン

総合ビジネス科とビジネス情報科は、授業で培った知識・技術を実践する場として学校の公式キャラクター「プラちゃん」（平成29年度に110周年記念用に生徒からのアイデアを募集し作成）関連の商品開発や直方市の魅力を伝える“直方観光冊子”の作成、地元の古町商店街における「販売実習」などを通じて地域の活性化に貢献しています。

(2) 学ぶ意欲の高い生徒の育成

全ての教育活動において、生徒一人ひとりが活躍できる場を設定し、あきらめず最後までやり通し、困難なことにも挑戦する生徒を育てています。



公式キャラクター
”プラちゃん”



プラネリ（練り切り和菓子）



古町商店街での販売実習

5 成果と課題

グループでのプレゼンテーションを導入したことで、意欲的に学びあう関係性が構築され、人前で発言する力も身に付きました。

小さな成功体験を積み上げることで、学習に対する動機づけにおいて好循環が生まれています。検定取得等にチャレンジする生徒も増え、学力の伸びが見られます。



「書道」の授業風景



「原価計算」の授業風景

また、AL型授業やICTの活用、事例研修、年間指導計画の工夫等について教師間の情報交換が活発になり、効果的な指導方法が共有されています。生徒がさらに興味・関心をもって、主体的に思考できるような授業の工夫が今後の課題です。生徒の実態に応じた具体的な目標を設定して達成させていくことや、理解に時間がかかる生徒への個別指導等に取組んでいきます。